

ゼロから始まる俺たちの未来!

g.m.t

世界標準時のUKグリニッジから飛び出した
NEWジェネレーション・ムービー!

icon entertainment international presents an anvil films production "greenwich mean time"
alec newman chiwetel ejiofor steve john shepherd benjamin
waters joe duttine hinda hicks and alun armstrong
director of photography alan almond production designer luana hanson
music by guy sigsworth line producers simon scotland simon hardy
co-producers san fu mattha paul spencer
executive producers ralph kamp jamie carmichael
written by simon mitten produced by taylor hackford
directed by john strickland

soundtrack album released on universal-island records ltd.

TOWN

ICON

UNIVERSAL



TIME STARTS HERE.

*INTRODUCTION

UKグリニッジ——世界の中心 新たなムーブメントはここから始まる…

「トレインスポッティング」(96)の大ヒット以来、近年ますます活気を帯びているUK映画界から、また新たなムーブメントを生み出す映画が誕生した。「g:mt」。

g:mtとはGreenwich Mean Time (グリニッジ・ミーン・タイム)を指し、“世界標準時”となっているグリニッジ標準時を意味する略号。また“Mean”にはもうひとつ別の“厳しい”“意地悪な”という意味が隠されていて“グリニッジの厳しい現実”というダブル・ミーニングとなっている。“時が刻まれ始める街=世界の中心地グリニッジ”を舞台に、高校を卒業した4人の若者が、厳しい現実に打ちのめされ、挫折を味わうことで成長していく姿を、UKシーンを背景に描きたす“NEWジェネレーション・ムービー”である。

監督はエミー賞受賞の新鋭ジョン・ストリックランド、製作には「ブルーフ・オブ・ライフ」(00)の名匠ティラー・ハックフォードがあたり、衣装を「ロック、ストック&トゥー・スマーキング・バレルズ」(98)のステファニー・コーリーが担当、UKの若者たちのライフスタイルをリアルに描いている。最も印象的な主演の4人の若者には「I WANT YOU あなたが欲しい」(98)のスティーブ・ジョン・シェバード、「アミスタッド」(97)のキウェル・イジョフォー、英国の舞台やドラマを中心に活動しているアレック・ニューマンとベンジャミン・ウォーターズが扮している。またこの映画を盛り上げる要素として忘れてはならないのが、ミュージック。この作品は音楽面でも大きな話題となった。

「g:mt」は、愛、悲劇、そして友情を中心に描く、ロンドンを舞台にした青春ドラマであり、音楽、コミュニティ、アイデンティティ、そして何よりも希望を描いた映画なのだ。

[上映時間:1時間58分／ピースタサイズ／ドルビーデジタル]



*STORY

もう…過去には戻れない! こんな街なんか、捨ててやる!!

ロンドン郊外の街グリニッジ…高校生活に別れを告げようとしているサム(スティーブ・ジョン・シェバード)、チャーリー(アレック・ニューマン)、リックス(キウェル・イジョフォー)、ビーン(ベンジャミン・ウォーターズ)の仲良し4人組には、ただ明るい未来だけが見えていた。それは、彼らを取り巻く恋人や、大人たちにとどまらなかった。

4年後、チャーリーはプロカメラマン、リックスとビーンは裕福で音楽業界にコネを持つサムの援助を受けミュージシャンとして、成功の足がかりを掴んでいた。そんな中、過酷な現実は容赦なく彼らに襲いかかる。チャーリーがバイク事故で、下半身麻痺の重症を負ってしまったのだ。だが、これは彼らを待ち受ける、更なる悲劇の序章でしかなかった…。



*MUSICIAN

UK音楽シーンから素晴らしい メンバーがジャンルを超えて結集 した、豪華なサウンド!

この映画の為に特別に編成されたクラブユニット=g:mtバンドの豪華メンバーには、気鋭のミュージシャンが参加した。彼らが演奏する主題歌“WHERE IS THE LOVE”は、UKチャートを席巻するビッグヒットを記録。サントラも、「ダンサー・イン・ザ・ダーク」で話題のビヨークを手がけた、イギリス音楽業界の中でもトップに位置する才能の持ち主ガイ・シグスワースが作詞・作曲を担当。g:mtバンドのボーカルとして映画にも出演しているUKR&B実力派シンガー=ヒンダ・ヒックス、現在のイギリスで最も革新的でエキサイティングなミュージシャンの1人で、1998年、ポビュラー・ミュージック部門のサウス・パンク・ショーアワードを受賞し、1999年には、名誉あるマーキュリー・ミュージック・プライズを勝ち取ったインド打楽器タブラの名手=タル・ヴィン・シン、伝統的なジャズと前衛的な音楽への感受性と、圧倒的なテクニックを難なく融合、マイ尔斯・ディビスと活動を共にしていたトランペッターニーレスター・ボウイ(UK公開直後、急逝)らが競演して、大きな話題となった。またサントラでサブ・ボーカルを務める独創的なシンガー・ソングライターのイモージェン・ヒーピーは、20歳にして、ケイト・ブッシュやパティ・スミスを彷彿とさせるストレートで表情豊かな声を出す、未来を背負う顔の1つ、これらジャンルを超えたアーティストが結集した。

製作:ティラー・ハックフォード(「ブルーフ・オブ・ライフ」)/監督:ジョン・ストリックランド/脚本:サイモン・ミレン
出演:スティーブ・ジョン・シェバード(「I WANT YOU あなたが欲しい」)、アレック・ニューマン、ベンジャミン・ウォーターズ(イギリス演劇界のプリンス)、キウェル・イジョフォー(「アミスタッド」)、アリシア・イヨー(「エブリバディ・ラブズ・サンシャイン」)

★衣装担当:ステファニー・コーリー(「ロック、ストック&トゥー・スマーキング・バレルズ」)

★オリジナル・サウンドトラックCD:カルチュア・パブリッシャーズ

★作詞作曲:ガイ・シグスワース(“ビヨーク”などをプロデュース)

★主題歌“WHERE IS THE LOVE”:UKチャートを席巻するビッグヒットを記録

99年アイコン・エンタテイメント・インターナショナル作品/東宝東和配給/118分



7/7(土)~20(金)=11:25/1:45/4:05/6:25 R-15

「SCHOOL GIRLS DISCOUNT」実施中!!



女子学生の方(要証明)は平日の6:25の回

以外、料金が1000円になるのです!!

ホワイティ梅田泉の広場M-10右上がる東へ5分

扇町ミュージアムスクエア

☎ 06-6361-0088 www.oms.gr.jp



※ちなみにOMSの水曜は男性の料金が1000円の「ジェントルメン・ティー」です